

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成20年7月17日(2008.7.17)

【公表番号】特表2008-507732(P2008-507732A)

【公表日】平成20年3月13日(2008.3.13)

【年通号数】公開・登録公報2008-010

【出願番号】特願2007-522779(P2007-522779)

【国際特許分類】

G 0 3 B 15/05 (2006.01)

H 0 5 B 41/32 (2006.01)

G 0 3 B 15/03 (2006.01)

【F I】

G 0 3 B 15/05

H 0 5 B 41/32 H

G 0 3 B 15/03 X

【手続補正書】

【提出日】平成20年5月27日(2008.5.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

レンズシャッターを有するカメラの電子フラッシュ回路であって、
フラッシュキャパシター、
前記フラッシュキャパシターにフラッシュ放電電圧を生成するフラッシュキャパシター
充電回路、

ガス分子を封入する外囲容器内に入力電極の対を有するフラッシュ管、
前記フラッシュ管外囲容器に隣接するトリガー端子、
所望のフラッシュ照射時に閉じられるフラッシュトリガースイッチ、及び
前記フラッシュキャパシター及び前記フラッシュトリガースイッチと結合された入力並
びにフラッシュ管端子と結合された出力を有する圧電変圧器、を有し、

前記変圧器は、前記フラッシュキャパシターの充電電圧に応答し、前記フラッシュトリ
ガースイッチが閉じられると、前記フラッシュ管トリガー端子に、前記フラッシュ管内の
ガスをイオン化するために十分な高電圧を生成し、それにより前記フラッシュキャパシタ
ー電圧を前記フラッシュ管の前記入力端子を通じて放電することからフラッシュ照射を生
じる、電子フラッシュ回路。

【請求項 2】

前記フラッシュトリガースイッチは、カメラ制御回路から電子信号を受信し、且つ前記
信号に応じて閉じるよう適応されたカプラーを有する、請求項 1 記載の回路。

【請求項 3】

カメラの改良されたフラッシュ回路であって、
前記フラッシュ回路は、フラッシュキャパシター、前記フラッシュキャパシターにフラ
ッシュ放電電圧を生成するフラッシュキャパシター充電回路、ガス分子を封入する外囲容
器内に入力電極の対を有するフラッシュ管、前記フラッシュ管外囲容器に隣接するトリガ
ー端子、及び所望のフラッシュ照射時に閉じられるフラッシュトリガースイッチ、を有す
る種類であり、

前記改良されたフラッシュ回路は、

前記フラッシュキャパシター及び前記フラッシュトリガースイッチと結合された入力並びにフラッシュ管端子と結合された出力を有する圧電変圧器、を有し、

前記変圧器は、前記フラッシュキャパシターの充電電圧に応答し、前記フラッシュトリガースイッチが閉じられると、前記フラッシュ管トリガー端子に、前記フラッシュ管内のガスをイオン化するために十分な高電圧を生成し、それにより前記フラッシュキャパシター電圧を前記フラッシュ管の前記入力端子を通じて放電することからフラッシュ照射を生じる、改良されたフラッシュ回路。